

分野別目標 (SDGs 実現の視点)

プラスチックごみ削減目標 (おおさかプラスチックごみゼロ宣言)



令和7年度(2025年度)までに

- ワンウェイのプラスチック(容器包装等)を25%排出抑制(リデュース)する。
(平成17年度(2005年度)比)
- 容器包装プラスチックの60%を資源化(リサイクル)する。
- また、ペットボトルを100%資源化(リサイクル)する。
- なお、残りのプラスチックごみについては引き続き削減・資源化を進めるが、熱回収を含め100%プラスチックごみの有効利用を図る。

※削減対象＝大阪市が収集するプラスチックごみ

主な施策

●「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画の策定

「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を着実に進める事業計画を策定

●大阪エコバッグ運動

急な買い物の時も含めてレジ袋を使用することのないよう、エコバッグを常に携帯する運動を展開

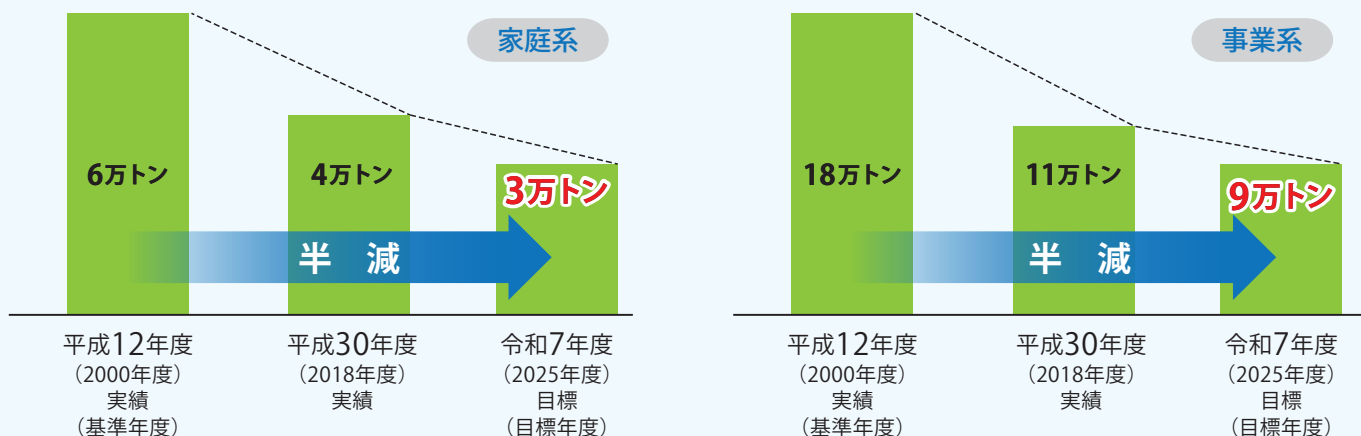
●新たなペットボトル回収

使用済ペットボトルを、地域コミュニティと参画事業者が連携協働して回収

食品ロス削減目標



令和7年度(2025年度)までに平成12年度(2000年度)比で半減



主な施策

●食品ロスダイアリー

家庭で廃棄する手つかずの食品や食べ残しを記録する手法を用いた食品ロスの削減

●フードドライブ

余っている食品を持ち寄り、社会福祉施設等に譲渡する活動の展開

●食べ残しゼロ推進店舗登録制度

食べ残し削減の啓発活動に取り組む大阪市内の飲食店などを登録・紹介